

粟田小だより

第9号 2013.12.6発行
横須賀市立粟田小学校
校長 福田 倫弘

多くの方々の来校と児童の笑顔

11月23日(土)には、午前中、学校公開日「コミコミスクール」と、午後PTA主催による「粟田っ子広場」がありました。350名以上の来校者があり、児童の授業の様子を見ていただきました。算数や国語をはじめ、生活科の「秋のどきどきおもちゃランド」、理科の熱による体積膨張実験、音楽のラテン演奏、体育のサッカーなど他教科にわたり児童の活動を見ることができたと思います。



午後は、PTAや体育振興会、6年生、本校職員のブースによる「粟田っ子広場」が開かれました。校庭や体育館、視聴覚室、図工室などを使用して、体を動かしたり、作成したりしてあっという間の1時間でした。子ども達の楽しそうな笑顔が見られました。ご協力ありがとうございました。来年度も11月の土曜日に開催する予定です。

みんなで協力児童ボール大会

12月4日(水)野比小学校に於いて児童ボール大会が行われました。野比小、野比東小、粟田小の3校が集まり、6年生各クラス2チームに分かれ、サッカーとバスケットボールの試合を行いました。開会式では、大会の目的として①チームワークを大事に②各校の親睦③それらをこれからの学級作りに生かすことなどの話がありました。



粟田小は、体育の授業や、普段の練習から声を出し合い「みんなで協力」してきた成果が発揮され、2クラス合わせて7勝1敗の良い成績を修めることができました。他校の先生方から、全員でのプレー、クラスでまとまった応援、話を聞く態度などお褒めの言葉をいただきました。

研究の成果を市内に発表

11月29日(金)の5校時に本校の体育研究を市内の学校に向けて発表しました。1年生「マット遊び」の授業を公開しました。自分のめあてを持って、楽しそうに取り組んでいました。大堀前校長先生をはじめ、教育委員会や各小学校の先生方が来られました。

授業後、全体会で3年間の研究の経過を発表し、授業についてグループ討議を行いました。子ども達がよく動き、お互い褒め合っていたこと、先生方がまとまって研究を進めていることなどの評価をいただきました。



これからも、「自ら進んで考え、行動する子」を目指して、授業に取り組んでいきます

12月目標 遊びの約束をしっかりと守ろう

12月になり寒くなってきましたが、校庭では大勢の児童が元気よく遊んでいます。異学年で遊んでいる姿も見かけます。

ゆずりあって遊具を使ったり、危険な遊びをしないなど、みんな仲良く遊んでもらいたいものです。

また、夕方は暗くなるのが早いので、4時のチャイムが鳴ったら家に帰る準備をしましょう。

